



2021年9月30日  
株式会社 阿波銀行

## 再生可能エネルギー「でんきでげんき！とくしまパワー」の導入を開始 ～脱炭素社会の実現をめざして～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、脱炭素社会の実現に向けた取組みの一環として、2021年10月1日（金）から、本店営業部で使用する電力として、四国電力株式会社が提供する100%再生可能エネルギー「でんきでげんき！とくしまパワー（とくしま水力100%プラン）」を導入しますので、お知らせいたします。

### 記

1. 導入開始日 2021年10月1日（金）

2. 導入の背景・目的

- ・ 当行は2009年6月に「環境方針」を制定・公表し、2019年4月には「あわぎんSDGs取組方針」の項目として「環境保全」を掲げ、環境保護に寄与する金融商品・サービスの提供や森づくり活動等、銀行業務と地域貢献活動の両面から持続可能な地域社会の構築と地域活性化へ取り組んでいます。
- ・ また、本年6月に、気候変動が企業の財務情報に与える影響の情報開示を求める「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」提言に賛同表明いたしました。
- ・ この度、本店営業部で使用する電力に、CO<sub>2</sub>排出量ゼロである再生可能エネルギー「でんきでげんき！とくしまパワー（とくしま水力100%プラン）」を導入することといたしました。なお、今回の導入により、年間約201トンのCO<sub>2</sub>排出量の削減を見込んでおります。

3. 「でんきでげんき！とくしまパワー（とくしま水力100%プラン）」について

- ・ 徳島県内の法人等の施設に対し、徳島県営水力発電所で発電されたCO<sub>2</sub>フリー電気を供給することにより、徳島県内に立地する法人等の低炭素化に向けた取組みへの支援、および再生可能エネルギーの地産地消を推進するプラン

当行は、今後とも、再生可能エネルギー導入等のカーボンニュートラルの達成に向けた取組みを一層強化し、地域のすべての人が安心して生活できる持続可能な社会の実現をめざしてまいります。

阿波銀行は持続可能な開発目標SDGsに賛同し、その目標達成に向け、社会の一員として主体的に取り組んでいます。

本取組みは、SDGsの目標7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」および目標13「気候変動に具体的な対策を」につながるものです。

